

第2回 クーニンTV杯

接戦を制し碧南ライナース勝利



碧南ライナース加藤(遙)選手

11月とは思えない暖かな陽射しが注ぐ町田市藤の台球場にて行われた第2回クーニンTV杯少年野球大会決勝戦。各地域のトーナメントを勝ち上がった町田玉川(東京)対碧南ライナース(愛知)の1点を争う戦いは、最終回到碧南ライナースがキャプテン加藤(遙)選手の左中間を抜けるサヨナラタイムリ―で逆転勝利！接戦を制し優勝を果たしました！

町田玉川	0	0	2	0	2	×	×	4
碧南ライナース	1	2	0	0	2×	×	×	5

初回、先発の加藤(壱)投手が表を無失点に抑えた碧南ライナースはその裏。先頭打者の加藤(遙)選手が初球を捉え出塁し効果的に塁を進めると、3番杉浦選手のレフト前タイムリーで先制に成功します。



2回には、2アウトから碧南ライナース1番加藤(遙)選手、2番宮地選手がそれぞれ四球を選び出塁。盗塁を決めると、相手のエラーを誘う好走塁を見せホームを陥れ、2点を追加します。



しかし3回表。3点ビハインドの町田玉川は、1アウトから9番小澤選手がセンターを越える2ベース安打を放つと、2番草野選手のタイムリーツーベースで1点を返します。さらに1点を追加した町田玉川は、裏を継投の草野投手が無失点に抑え流れを引き寄せます。





4回を両チーム無失点
で終え、制限時間によ
り最終回となった5
回。1点を追う町田玉
川は、この回先頭の2
番草野選手が死球を
受け出塁すると、続く
3番三好選手がセン
ター頭上を越えるツー
ランホームランを放ち
逆転に成功します。



後がない碧南ライナ
ズはその裏。この回先
頭打者の7番角谷(健)
選手が死球で出塁。8
番高須選手が送りバ
ントを決めると、ここ
で9番三瓶選手に左
中間を抜けるタイム
リースリーベースが飛
び出し、最終回にして
試合を振り出しに戻
ります。



クーニンさんの挨拶にもあったように、どちらのチームが勝ってもおかしくない、投打・守備力・機動力、どれをとってもレベルの高い接戦でした。
 試合前にはスピードガンで全選手の投球を計測。クーニンさんがキャッチャーを務めながら1人1人的確にコメントされていました。
 この試合の様子はYouTubeクーニンTVにて配信予定とのことです！

>> <https://www.youtube.com/c/qooninTV>

